

信州の生活科・総合的な学習の時間 実践誌

# ふらさとの大地

令和7年1月



28

信濃教育会



白太

三年 井出 梓月

白太 白太

おいで 白太

白太 白太

かわいいなあ

## 変えようとする事で見えてくるもの

「自分を変えたい」と思い続ける六年生のAさん。漠然とした不安から、素直な思いを友達に伝えることができない自分と向き合っていました。六月、学級通信『日草』にAさんの思いが綴られた日記を載せました。翌朝教室に行くと、Aさんの思いを受け止めたいと願う子どもたちの呼びかけで、全員が車座になって語り合っていました。絞り出すように語るAさんの言葉に耳を傾ける子どもたち。「Aさんの本当の思いを知ることができた。だから、今日はうれしかった」「今日の話し合いは、Aさんのためでもあり、自分のためでもあった。これからどんなクラスになっていくのか楽しみ」と、Aさんの思いに応えながら、自分を語る子どもたち。最後に「気持ち が楽になった」と語ったAさんの笑顔が今でも心に残っています。このことがきっかけとなり、日常の生活の中で起こる様々な出来事を通して、子どもたちは友達の思いを推し量ったり、自分自身の本当の思いを見つめたりするようになっていきました。

十一月の終わりごろ、クラスで起きたある出来事について考え合う中で、Aさん同様に「自分を変えたい」と考えていたBさんが、こんなことを日記に綴りました。

「今の自分はありのままの自分になっていないけど、もう少しで本当の自分になれそう。ありのままの自分に早くになりたい。」

『日草』に載せたBさんの日記を読んで感じたことを子どもたちは日記に綴りました。一人一人の日記を『日草』で読み、また自分の思いを日記に綴る…『日草』が子どもたちの対話の場となっていたように思います。『日草』による対話が一月ほど続くと、「自分を変えたい」という思いを抱く子どもたちの心境に少しずつ変化が見られるようになりました。

「一番感じたことは、今の自分を受け入れて個性を大事にしたいということです。私はよく忘れ物もするし、勉強が苦手な方だけど、たぶん、きつとやさしいから（自分で言っちゃった）。長所も短所も得意・不得意も自分をつくった材料だと思うから、いいも悪いもないね。今、この自分が生きていることがうれしく思ってたわ。この自分、大切にしたい。」

「もちろん、苦手なことを自分で認めるのも大事。でも、一番大切なことは、次じゃないのかと思う。みんなはどうかなあ。もつと楽しく生きていくためには、苦手なことから逃げないこと。私は、今の自分も苦手な自分も向き合っていきたい。」

「自分を変えようとする」ということは、今の自分を否定的に捉えて別の自分になることではなく、自分の中にあるであろう本当の自分を見いだしながら、よりよい自分を求め続けていく営みなのではないかと、子どもたちから教えられたように思います。

今年度は、本誌の内容構成や編集委員会の組織、編集作業の進め方などを大きく変え、新たな一步を踏み出すこととなりました。変えようとする事で私たちに見えてきたものは何なのか、よりよいものを眼差そうとする先にあるのはどのような世界なのか、本誌の中から感じとっていたけると幸いです。

『ふるさとの大地』編集委員会委員長 馬淵勝己

## 変えようとすることで見えてくるもの

『ふるさとの大地』編集委員会委員長 馬淵勝己 …………… 1

### ● 特集

#### 「やってみよう」

生活科・総合的な学習の時間の立ち上がりについて考えてみました …………… 4

第1話 「生活・総合って何をしたらいいの？」

第2話 「この学年では〇〇をやるんだよ！」

第3話 「動物を飼おう！」

第4話 「ものづくりっていいね！」

第5話 「『この子』が立ち上がるとき」

### ● 実践事例

#### 南 信

・歴史に学び、今を見つめ、未来をつくる（中学3年）  
飯田市立緑ヶ丘中学校 山中悠子 …………… 14

・南信の素材を探る！  
『ふるさとの大地』南信地区実践編集委員会 …………… 20

・4-1よつばプロジェクト  
茅野市立玉川小学校 町田 充 …………… 21

・茅野市立米沢小学校 3年1組 学年通心 ファイト！  
茅野市立米沢小学校 中緒賢輔 …………… 22

・われらの新・ねずみ川でアマゴを育てよう！  
～失敗しながら、何とかして自分たちの願いを実現しようとする子どもたち～（小学4年）  
駒ヶ根市立赤穂小学校 横田 楓 …………… 24

#### 中 信

・生き物との出会い その子の その時  
『ふるさとの大地』中信地区実践編集委員会 …………… 26

・いっぱいみのつて ～自分で決めて、自分から行動していく子どもたち～（小学2年）  
松本市立今井小学校 中島雅也 …………… 36

#### 東 信

・成功目指せ！ 『ぞっこん！さく<sup>いち</sup>市』（小学5年）  
佐久市立岩村田小学校 小澤亜美 …………… 40

・キャンパス 信州大学教育学部附属長野小学校1年1組学級通信  
千曲市立八幡小学校 佐々木 優 …………… 48

・いきものベストショットーわたしたち こんな なかまと くらしています!!ー  
『ふるさとの大地』東信地区実践編集委員会 …………… 50

#### 北 信

・地域の誇りを子どもと共に（小学5年）  
飯山市立木島小学校 田畑隆太郎 …………… 52

・学級だよりの紹介 須坂市立日野小学校2年竹組学級だよりの  
長野県長野盲学校 岡野千恵子 …………… 59

・食品ロスプロジェクト ～子どもたちの「やりたい」が形に～（小学4～6年）  
小布施町立栗ガ丘小学校 安藤暁子 …………… 60

・私たちのパン作り ～地域に根差した活動と子どもたちの願いをつなげる～（小学5・6年）  
飯山市立秋津小学校 黒岩瑞樹 …………… 62

◆ 実践ライブラリー …………… 64

子どもの風景  
兼子咲和（伊那市立高遠小学校5年）／友野泰雅（小布施町立栗ガ丘小学校4年）／  
おおみや なぎと（南木曾町立南木曾小学校1年）／井出梓月（佐久市立泉小学校3年）

表紙題字：市澤静山（信州大学名誉教授）

表紙写真：松本市立今井小学校

裏表紙写真：長野市立豊栄小学校

# 実践ライブラリー

県内各地の先生方の実践を資料として収集し、その一部を掲載いたしました。  
活用をご希望の方は、信濃教育会教科用図書研究部にお問い合わせください。  
過去の実践については、信濃教育会ホームページをご覧ください。

信濃教育会教科用図書研究部 TEL 026-232-5201 Fax 026-232-7132  
信濃教育会 HP <https://shinkyō.or.jp>



## ■生活科

No	題材名	実践者・学年
1	なかにわたんけん	若井秀倫 (諏訪市立豊田小学校) 1年
2	お気に入りの ばしょを 見つけたよ ～夏のおわりからあきへ～	太田美香 (大町市立美麻小中学校) 2年
3	どきどきわくわく 2年2組のおばけやしき	山口美由紀 (南箕輪村立南部小学校) 2年
4	いっぱいみのって ～ソルガム畑で遊ぼう～	山岸莉佳 (上田市立丸子北小学校) 2年
5	わたしたちが すむ町	窪田隆央 (松本市立並柳小学校) 2年
6	ぼくの紙 わたしの紙	小泉綾香 (佐久市立泉小学校) 2年
7	高森公園ハンター ～行くぞ お気に入りの 公園探しへ～	須田大樹 (高森町立高森北小学校) 2年

## ■総合

No	題材名	実践者・学年
1	行ってみよう！ わたしたちのまち 塩田	花岡眞子 (上田市立塩田西小学校) 3年
2	年長さんを、豊田小秋 祭りに招待しよう！	高山紗緒里 (中野市立豊田小学校) 3年
3	泉小太郎の劇を 発表しよう	小野美優 (松本市立中山小学校) 4年
4	もったいないおばけが でるぞ！ ～みんなで協力して調理場 の人達を笑顔にしよう～	塚田美花 (飯田市立下久堅小学校) 5年
5	一致団結！！幼稚園交流	徳竹里紗 (長野市立古里小学校) 5年
1	佐久市の魅力を伝え、 街を活性化しよう！	1学年職員 (佐久市立浅間中学校) 1年
2	職場とのコラボ企画を 成功させよう	牧島洋平 (長野市立松代中学校) 2年
3	中条の魅力 再発見プロジェクト	古川紗也子 (長野市立中条中学校) 2年
4	SDGs × 諏訪の魅力 伝えたいことは何かを 考え、より伝わる「発信」 を目指そう	依田 恵、広沢真二 (諏訪市立上諏訪中学校) 2年
5	菅野の魅力 再発見！	飯島柚里香 (松本市立菅野中学校) 2年